

# アリスタ IPM 通信 臨時特別号

今回、定期配信を進めております IPM 通信の臨時特別号をお届けします。

特別号の配信は、春季のスワルスキー放飼のタイミングに合わせたものです。

スワルスキーは昨年1月の販売開始から1年が経過し、各種作物・作型で実証試験を実施してきました。その結果に基づいて天敵を利用した IPM マニュアルの典型例を作成しました。

きゅうり、ピーマンの促成栽培(春放飼)、半促成栽培、夏秋栽培および、なすの半促成栽培について、弊社開設のホームページ内に掲載いたしましたのでご覧ください。 <http://www.agrofrontier.com/>

\* ホームページに入りましたら、TOPページ左側にある“IPM通信をご覧の方へ”というアイコンをクリックし、ID “arysta”、パスワード “tenteki” をご入力ください。

皆さん、マニュアルを参考にして地域でのスワルスキーを利用した IPM プログラムにお役立てください。

## <お知らせ>

➤ **アリスタ☆サンクス キャンペーン**が、3月1日から始まりました。弊社製品をご愛顧いただいている皆様にもれなく”差し上げる、素敵なプレゼント!! ご応募お待ちしております。

詳細はこちら⇒ <http://www.agrofrontier.com/>

## <適用拡大の紹介>

2010年第1四半期に適用拡大された IPM 製品についてご紹介します。

スワルスキー(登録番号:22304) : 適用拡大登録取得年月日 2010年2月17日

「かんきつ(施設栽培)・ミカンハダニ・2.5~10ml/樹(約250~1000頭/樹)」

また、各作物に対する使用時期が従来の「発生初期」から「発生直前~発生初期」に変更になりました。これにより害虫の発生前からの使用も適用範囲となり、害虫発生前から定着、増殖させておくことが可能となりました。

全体の適用内容は以下のとおりです(追加された項目は赤文字で示しました)。



作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スワルスキーカブリダニを含む農業の総使用回数
野菜類(施設栽培)	アザミウマ類、 タバココナジラミ類(シル パーリーコナジラミを含む)	250~500ml/10a (約 25000~50000 頭 /10a)	発生直前 ~ 発生初期	-	放飼	-
豆類(種実)(施設栽培)						
いも類(施設栽培)						
なす(施設栽培)	チャノホコリダニ					
かんきつ(施設栽培)	ミカンハダニ	2.5~10ml/樹 (約 250~1000 頭/樹)				

弊社製品のお問い合わせは、お近くの JA、小売店などをお願いします。

次回「アリスタ IPM 通信」は 2010 年 4 月末を予定しています。

「アリスタ IPM 通信」へのご意見、ご感想を右のメール宛お送り下さい。

また、配信の必要のない方もメール宛ご連絡下さい。

今後とも弊社製品を宜しく願います。

## アリスタ IPM 通信

編集責任者: 山中 聡

発行人: IPM推進本部 中島哲男

発行者: アリスタ ライフサイエンス(株)

住所: 〒104-6591

中央区明石町 8-1 聖路加タワー38F

電話: 03-3547-4415

メール: [tenteki@arystalifescience.com](mailto:tenteki@arystalifescience.com)

発行日: 2010年3月10日

無断転載を禁じます